

温浴施設の利用料金見直しについて



豊野温泉りんごの湯

温湯温泉利用施設
湯～ぱれあ戸隠交流集会施設
(森林囃子)大岡交流施設
大岡温泉

保科温泉

大岡観光施設
(パノラマホテル)

見直しの理由

①温浴施設(指定管理施設)の収支改善

令和4年度の各施設の指定事業の収支は赤字となっており、施設運営に影響が出てきている。指定管理者からは、収支改善のため利用料金の改正等の意見が上がっている。(人件費、光熱水費の増加が大きい)

②低額な利用料金の改善

温浴施設の利用料金は、民間施設と比較して全体的に低額であり、銭湯(一般公衆浴場)の利用料金(上限額)は、現行440円から4月に500円に改正となり、その額よりも低額の施設がある。

③サービス提供に要するコスト等との比較

各施設のサービス提供に要するコスト等による利用者1人あたりの料金は、現在の利用料金と比べ、大きく上回っている。

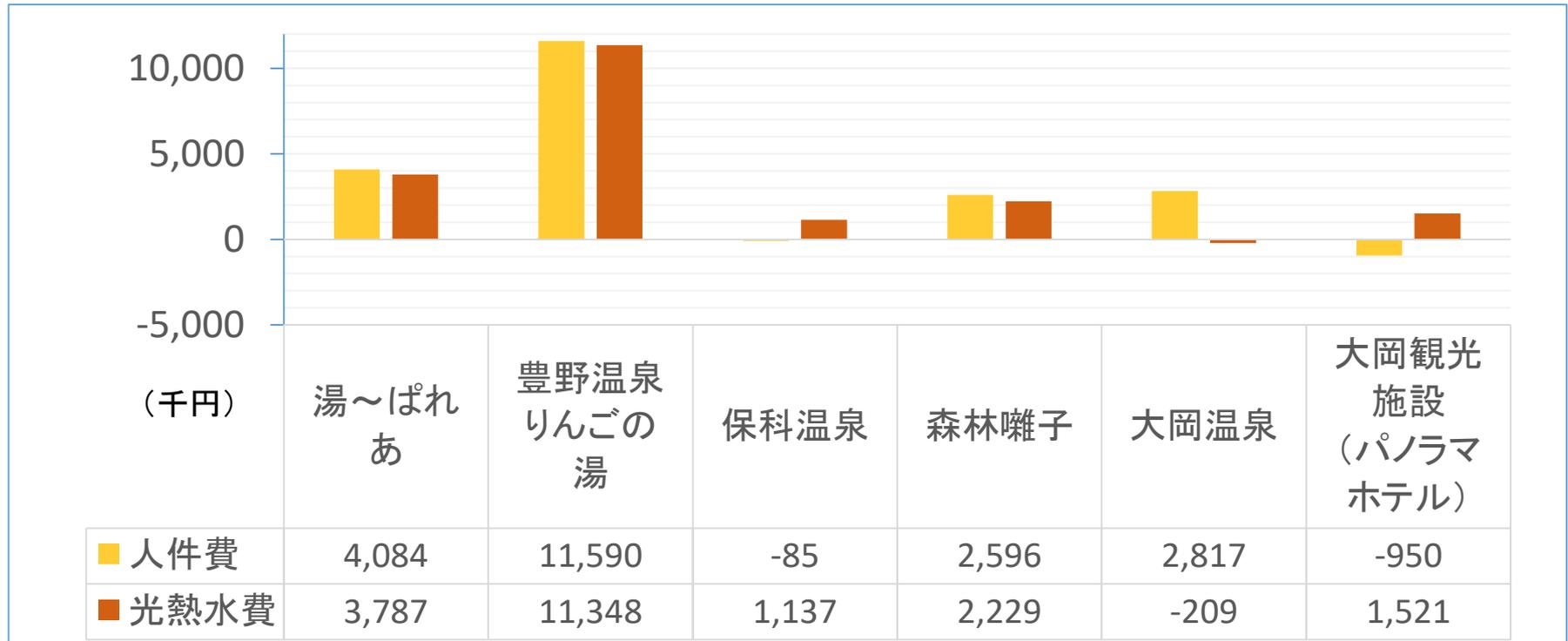
1 市内の温浴施設の状況

市内全域に市・民間の温浴施設が立地し、料金体系、施設設備は多岐にわたる。

区分	施設	地区	中山間地域	日帰り	宿泊	日帰り入浴			非温泉	浴槽の種類	他の設備
						大人料金	小学生料金	高齢者料金			
市	長野市国民宿舎松代荘	松代		○	○	600円	200円	-		屋内・露天	
	温湯温泉利用施設湯～ばれあ	若穂綿内		○		510円	300円	350円		屋内・露天	サウナ、蒸し湯、岩盤浴等
	保科温泉施設	若穂保科	○	○		410円	200円	-		屋内	
	豊野温泉りんごの湯 ※夜間割引料金あり	豊野		○		410円	300円	-		屋内・露天	サウナ
	戸隠交流集会施設（森林囃子）	戸隠	○	○		410円	300円	-		屋内	
	不動温泉保養センターさざり荘	信州新町	○	○	○	510円	250円	-		屋内	
	鬼無里の湯	鬼無里	○	○	○	510円	310円	-		屋内	
	中条地域振興施設やきもち家	中条	○	○	○	520円	310円	-		屋内・露天	
	大岡交流施設大岡温泉	大岡	○	○		360円	360円	-		屋内・露天	
	大岡観光施設（パノラマホテル）	大岡	○	○	○	360円	150円	-	○	屋内	
	健康レクリエーションセンター（サンマリーンながの）	大豆島		○		560円	560円	-	○	屋内	サウナ
	市 平均					475円	295円				
民間	権堂温泉テルメDOME	第三		○		750円	380円	-		屋内	サウナ（高温・低温）
	うるおい館	第四		○		730円	210円	-		屋内・露天	サウナ、岩盤浴
	湯ったり苑	大豆島		○		800円	350円	-		屋内・露天	サウナ、ジェットバス、産マッサージ
	若槻温泉	若槻		○		600円	300円	-		屋内	
	アソビーバ ナガノパーク（旧アゼリア飯綱）	芋井	○	○	○	600円	300円	-	○	屋内	サウナ
	中尾山温泉松仙閣	篠ノ井		○	○	700円	300円	-		屋内・露天	サウナ、滝湯、ジャグジー風呂
	Royal Hotel 長野	松代		○	○	1000円	500円	-		屋内・露天	サウナ
	コトリの湯	松代		○		650円	450円	-		屋内・露天	サウナ、展望風呂
	まきばの湯	松代		○		600円	350円	-		屋内・露天	サウナ
	川中島温泉テルメDOME	川中島		○		800円	400円	-		屋内・露天	サウナ、低周波マッサージ風呂、炭酸泉等
	広徳の湯	更北		○		600円	250円	-	○	屋内・露天	サウナ
	戸隠神告げ温泉 湯行館	戸隠	○	○		700円	350円	-		屋内	
	銭湯（一般公衆浴場）	-		○		500円	170円	-	○	屋内	
民間 平均					695円	332円					
市・民間 平均					599円	315円					

2 温浴施設の収支状況

「令和元年度」と「令和4年度」の収支の比較(増減額(千円))



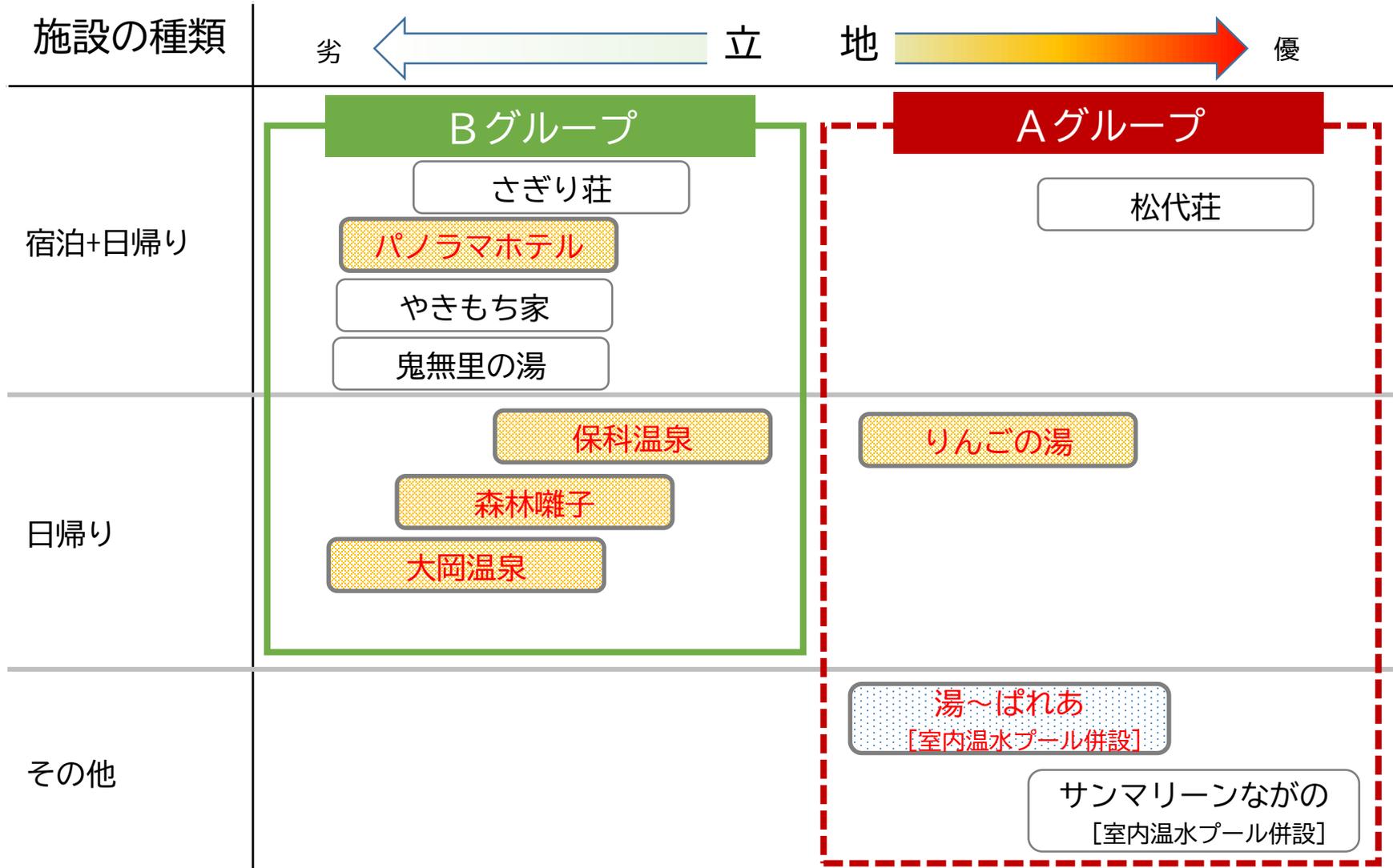
・令和4年度の収支は、令和元年度と比べ、人件費や光熱水費で支出が増加している。

一部施設を除き、人件費は250万円～1,100万円、光熱水費は110万円～1,100万円の増加となった。

3 「施設の立地」から次のとおり2つのグループに分ける。

施設の立地の優劣の視点から整理したもの
 (優劣の考え方 … 商圈、観光地、国道からの距離など)

※今回の見直しは網掛けの6施設



➡ 2つのグループ毎に民間施設と比較し、更に整理する。

4 市内の温浴施設の状況

～利用料金、立地で区分～

赤文字：日帰り市有施設

下線赤文字：宿泊+日帰り市有施設

黒文字：日帰り民間施設

下線黒文字：宿泊+日帰り民間施設

大人料金

↑
高額

600円超

600円

560円
～510円銭湯（一般公衆浴
場）500円410円
～360円

Bグループ

Aグループ

福祉
(高齢者料金)

戸隠神告げ温泉湯行館

アソビーバナガノパーク (旧アゼリア)

やきもち家
鬼無里の湯 さざり荘

森林囃子 保科温泉

パノラマホテル 大岡温泉

Royal Hotel長野
湯ったり苑 川中島温泉テルメDOME
権堂温泉テルメDOME
うるおい館
中尾山温泉松仙閣
コトリの湯

松代荘 まさばの湯 広徳の湯 若槻温泉

サンマリンながの

湯～ぱれあ

りんごの湯

湯～ぱれあ(60歳～)

- 現状 -

- ・ 民間施設は600円以上の料金が相場となっている。
- ・ 市有の入浴施設の中には、銭湯よりも安価な施設がある。

区分

内容

料金設定

- ①施設設備の充実度による比較や、民間施設の大人料金は600円以上が相場となっていることを考慮し、次の区分で料金を検討する。
- Aグループ施設(立地がやや優れている)
 - Bグループ施設(立地がやや劣っている)
- ②湯～ぱれあは、高齢者福祉センターの機能を併設していることから、高齢者料金の設定に配慮する。
- ③小学生料金の利用者数は各施設とも1～4%程度と少なく、収支に与える影響は低いため、今回の見直しでは原則として小学生料金は据え置きとする。(パノ라마ホテルは銭湯の上限額を下回っているため見直す。)
- ④銭湯(一般公衆浴場)の利用料金(上限額)以上とする。